

## 四国国際物流戦略チーム 戦略提言 骨子（案）

1. 四国の主要産業を支えるバルク輸送の効率化
  - 既存港湾施設の改良
  - 多目的国際ターミナルの整備
  - 国際幹線航路の整備
  - リサイクル貨物の国際流通港湾としての施設充実
  
2. コンテナ輸送の効率化、円滑化
  - 輸送効率化のための利便性向上、集荷
  - コンテナ輸送に対応した施設の充実
  
3. 国際物流を支える国内幹線輸送網の強化
  - 内航ターミナルの整備
  - 「四国8の字ネットワーク」の重点的整備
  - 重量制限や渋滞等、道路におけるボトルネック箇所の改善
  - 国内フィーダー網の充実、フェリー等内航海運への支援
  - 高規格道路利用料金の低減
  
4. 各輸送モードを結ぶアクセス・連携強化
  - 港湾・空港と背後地域を結ぶ臨港道路等アクセス道路の整備
  - 四国内と国際空港とのアクセス向上
  
5. ソフト面の対策強化
  - 港湾サービスの向上
  - ポートセールス・ポートセミナーの実施
  - 国際物流機能を必要とする産業の誘致
  - CIQサービスの向上
  
6. その他
  - 国際物流施設の耐震強化、災害対策の推進（1.～4.共通）
  - 国際物流施設の老朽化対策・技術開発（1.～4.共通）
  - 空港使用料の低減、海外直行航空便の誘致
  - 国際フェリー・RORO航路の誘致等新たな物流形態の可能性調査

：緊急的、重点的に取り組むべき提言

：長期的、定常的に取り組むべき提言